

アイドリング／トローリング回転

アイドリングスピードの点検・調整


- ・ 初回 20 時間後、
- ・ 以後 200 時間（1 年）毎に点検・調整

⚠️アドバイス

アイドリングスピードの点検・調整は、暖機運転後、エンジン回転が安定してから行ってください。

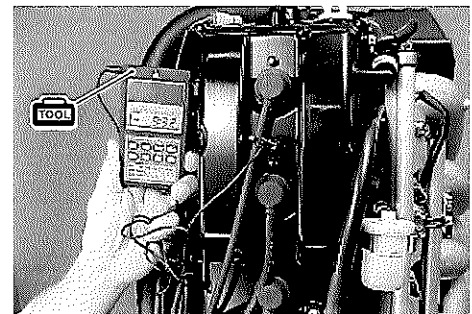
【点 検】

1. スロットルリンク機構とスロットルバルブがスムーズに動くことを確認します。

 09900-26006 : エンジンタコメーター

2. エンジンを暖機した後、アイドリング回転が円滑に続き、アイドリング回転数が規定値内にあるかをタコメーターで測定します。

アイドリング回転数	DF90/DF115	625 ± 25 rpm
(無負荷最低速回転数)	DF140	700 ± 50 rpm



【調 整】

1. シフトをニュートラルにし、アイドルスイッチが“ON”になっていることを確認します。
2. I S Cバルブのデューティー比を次の値に固定するために、バイパスアジャストスクリューを回してエンジン回転速度を 1000rpm 以上にし、その回転速度を 10 秒間保ちます。ブザーが鳴り、デューティー比が固定モードになったことを知らせます。

I S Cバルブ デューティー比固定値	DF90/DF115	30%
	DF140	

エンジン回転速度は、バイパスアジャストスクリューを

- ・ 左に回すと上がり
- ・ 右に回すと下がります。

⚠️アドバイス

- ・ I S Cバルブのデューティー比が固定モードになっている間は、ブザーが約 3 秒間隔で 0.5 秒鳴ります。
- ・ I S Cバルブのデューティー比固定モードは、5 分間持続し、その後自動的に解除されます。



3. ISCバルブのデューティー比が固定モードになっている間にバイパスアジャストスクリューを回して、エンジン回転速度を次の値に調整します。

エンジン回転速度 調整値	DF90/DF115	625 ± 25 rpm
	DF140	700 ± 50 rpm

4. スロットルを開けてアイドルスイッチを“OFF”にします。

— ㊦アドバイス —

ISCバルブのデューティー比固定モードは、アイドルスイッチを“OFF”にすると強制的に解除できます。

5. スロットルを全閉に戻し、エンジンが規定のアイドルリング／トロローリング回転で安定して回ることを確認します。

— ㊦アドバイス —

アイドルリング回転数は、ISCシステムで制御されます。バイパスポートには、アジャストスクリューが取り付けられており、これを調整することによりポートを流れるエアの量を制御します。

しかし実際には、アジャストスクリューでエアの流量を変化させた分は、ISCバルブで相殺され、アイドルリング回転数は規定値から外れることがなく、アジャストスクリューによるアイドルリング回転数の調整は、不可能です。

アジャストスクリューで調整されるのは、ISCバルブの開度、すなわちISCのデューティー比です。